

目次

特集／肝硬変診療の新時代

巻頭言	吉治 仁志	1527
1. 肝硬変の成因別実態	水野 恵, 上野 義之	1529
2. 肝硬変のステージ分類と機能評価 —ALBI スコア, 肝線維化の非侵襲的診断法も含めて	厚川 正則 他	1535
3. 肝硬変合併症の診断と治療		
(1)肝硬変の腹水治療	近藤 泰輝 他	1543
(2)食道静脈瘤の治療	今井 幸紀, 持田 智	1549
(3)肝性脳症の予防と治療	魚嶋 晴紀 他	1555
(4)肝硬変におけるサルコペニアとその対策	川口 巧 他	1564
(5)肝硬変におけるこむら返り(筋痙攣)の実態と治療	岩佐 元雄	1574
4. 肝硬変の栄養療法:理論と実際	白木 亮	1581
5. 抗ウイルス療法による B 型肝炎肝硬変の改善と限界	鈴木 文孝	1587
6. SVR 後 C 型肝炎肝硬変の改善と限界	稲田 賢人, 黒崎 雅之	1593
7. 肝再生治療開発の現況	竹内 卓, 寺井 崇二 他	1601

〔連載〕内視鏡の読み方

便潜血陽性を契機に診断された腺腫を合併した

Cronkhite-Canada 症候群の 1 例 松村 倫明, 加藤 順 他 1607

検査値の読み方

肝細胞癌に対するマルチキナーゼ阻害薬

—検査値に着目したマネージメント 内野 康志, 吉田 英雄 1613

第 35 巻総目次・著者索引・key word 索引

巻末

前号ご案内 1618 次号予告 1619 編集後記／小池和彦 1620